

決戦本部アピール

決戦本部長 太郎良陽一

三里塚芝山連合空港反対同盟は、本日の旗開きをもって、市東さんの農地「強制執行」に対する「強制執行阻止決戦本部」を市東さん宅「はなれ」に立ち上げ、明日より臨戦一日直体制に突入する。

あまりにも理不尽な「農地強奪」を、我々は絶対に許すことができません。空港会社、国家権力一体となった「強制執行」攻撃に対し、市東さんとともに体を張って全力で国家権力と闘う決意です。

空港会社は、国家権力を総動員してのだまし討ち一夜襲を常套手段とする暴力集団であり、これを凌駕する「闘魂の臨戦態勢」こそが、実力阻止闘争を爆発させる鍵であります。必ず、圧倒的大衆の三里塚決起を我々は実現する。

そのために、遠からず必至である「強制執行」を見すえ、決戦行動の開始を全国の仲間呼びかけます。

支援・共闘の仲間たち、50周年集会参加者はもちろん、市東さん緊急署名一賛同人の方々、かつて三里塚を闘った人たち、初めて三里塚を知る皆さん！ ぜひ、三里塚の大地に足を踏み入れ、我々と行動をともにしませんか。

三里塚には「未来を変える今」がある。未完成の空港のど真ん中で、萩原さん、市東さんが意気揚々として畑を耕し、卑劣な公安警察なにするものぞと不屈に生き、闘う姿こそ三里塚闘争が勝っている証です。

今こそ「弱肉強食」の社会を、「戦争と破壊」の政治を断ち切ろう。こぶしを握りしめ、立ちあがろう！

さらに、反対同盟は訴えます。三里塚も、沖縄、辺野古・高江も福島も、労働者・農民の闘いも、どこの闘いも今、一步も退くわけにはいかない。今こそ、同じ敵—安倍政権打倒を合言葉に、「非妥協・実力闘争」の全国的な共同闘争(戦線)を、具体的に実現させていこうではありませんか。

全国で闘う組織・団体に、市東さんの農地を守る決戦への結集—交流を呼びかけます。三里塚でスクラム組んで、社会を変えよう。

2017年1月9日